

第 2 回 前橋市総社公民館運営推進委員会 議事録

開催日時 令和 8 年 3 月 11 日（水） 午前 10 時～午前 10 時 50 分

開催場所 総社公民館 第 2 会議室

出席者 委員 8 名 ※欠席者 小畑輝代委員

委員長：小畑委員長

副委員長：萩原副委員長

町田委員、武藤委員、富家委員、阿久津委員、六川委員、萩原委員

関口（総社公民館）

1 開会

関口より開会の宣言。本会議は公開だが、傍聴者はなしと報告。

2 委員長あいさつ

小畑委員長より 3 月 11 日という震災の日に触れ、地域防災や人のつながりの大切さ、また、公民館が地域の学びと交流の中心として機能していることへの感謝が述べられた。

3 協議事項

議長：小畑委員長 / 資料説明：関口

(1) 令和 7 年度 総社公民館 事業報告

(2) 令和 7 年度 総社公民館の運営及び事業の反省について

① 子育て支援事業

- ・すくすく教室：対象月齢を 1 歳→生後 7 か月に引き下げ、参加増。民生委員・児童委員との連携による「子育てサロン」同時開催が好評。冬季開催による欠席増が課題。
- ・読み聞かせクリスマス会：サンタ登場もあり盛況。

- ・子育て支援講座：乳幼児期の親子関係の重要性等を学ぶ講座を実施し好評。
- ・赤ちゃんが来た（ベビープログラム）：3館合同で継続。参加者の満足度が高い。

② 青少年体験チャレンジ

- ・サマー／ウィンターチャレンジに多数申込。夏の宿題講座の参加は減少傾向で見直し検討。地域要望で「太々神楽講座」を初実施。

③ 育成会・インリーダー研修

- ・動画配信によるリモート学習が好評。野外活動（カレー作り）に136名が参加。

④ 生涯学習奨励員活動

- ・広報誌づくり研修を実施。参加は少なく、今後はコースに沿った改善を図る方針。

⑤ 自主学習グループ活動

- ・研修旅行は未実施。文化祭や総社公民館清掃に協力。

⑥ 地域ふれあい・人権関連

- ・悪質商法講座：寸劇を取り入れ好評。
- ・音楽フェス（年3回）：クラリネット・ファゴット・ピアノ演奏、吹奏楽部演奏など。満足度が非常に高い。
- ・人権作品展示：ロビー展示で人権意識向上に寄与。

⑦ 文化祭

- ・延べ2,900人が来場。中学生の吹奏楽や作品展示が好評。午後の来場者減や参加団体減が課題。

⑧ 情報提供（官報総社・HP）

- ・毎月発行し、地域でのイベント開催の周知報告他をしている。また、ホームページでも閲覧できるようにしている。

⑨ 利用状況

- ・公民館はコロナ前の水準へ回復。登録団体は84（新規21）。桜が丘集会所は団体減少で件数減。

(3) その他（事務局報告）

- ・シェアサイクル cogbe：来年度より総社公民館ポート10台設置予定。市民50円／30分、一般100円の使用料。
- ・議会インターネット中継：字幕付き放映を総社公民館館内テレビで開始。

意見交換（各委員からの意見・要望）

（A 委員）シェアサイクルに関する質問・意見

- ・開始状況、ポート 10 台の内訳、満車時の扱い、電動・充電、ヘルメット、登録方法等に関する質疑。
- ・事務局より、アプリでの空き確認、GPS 管理、登録制、料金等を説明。県外来訪者利用の期待、ヘルメット義務化の課題が共有。

（B 委員）桜が丘集会所の利用に関する意見

- ・サークル減少（ダンス・書道の解散）により団体数は減少。一方で「ピンシヤン体操」等は一回の参加人数が多く、総人数は一定。
- ・講座は、住民ニーズに合う企画を自治会・公民館で協議しながら今後も実施していきたい。企業講座のヤクルトの免疫講座は好評。
- ・講座内容は、地域ニーズに即したテーマ選定のため、事前調整を強化してほしいとの意見。

（C 委員）学校代表委員からの意見・要望

- ・六中吹奏楽部への発表機会提供に対する謝意。小学生の将来像形成にも好影響。
- ・四年生の地域学習で、公民館の子育て・高齢者支援を学び、参加意欲・伝達意欲が高まった。
- ・天狗用水の清掃活動を総社館報に掲載したことで住民協力が拡大。学校と地域の距離が縮まった。
- ・来年度も地域学習・音楽発表など連携事業の継続支援を要望。

（D 委員）その他委員の所感

- ・幅広い年代を巻き込む公民館運営への評価。音楽フェスは地域の賑わい創出に寄与。

4 閉会

萩原副委員長より閉会の挨拶。地域連携と職員負担軽減に向けた協力を呼びかけ、会議を終了した。